

2017（平成 29）年度西南学院大学夏期日本語研修

日本語非常勤講師募集

西南学院大学では、2017（平成 29）年度夏期日本語研修における日本語非常勤講師を募集いたします。

なお、本コースの詳細は以下のホームページに掲載していますので、ご参照下さい。
http://www.seinan-gu.ac.jp/eng/summer_program/program_overview.html

1. 業務内容

■担当科目：日本語

■職名・人員：夏期日本語研修非常勤講師 1名

■雇用期間：2017年6月26日（月）～2017年7月27日（木）

※期間中、授業終了後に反省会（1回）を実施。

■週当たり授業時間（予定）：週4日、一日3時間～4時間（合計15回＋試験）

※授業時間には、週2～3回の体験型日本語学習の指導、縦割り授業の打ち合わせ（約1時間）が含まれる。

2. 待遇

①給与：318,400円

②交通費（本学規程により上限あり）支給

③事前打ち合わせ（5月下旬～6月下旬に3回・各2時間程度）手当、プレイスメント試験監督・採点手当の支給

3. 応募資格

①大学院修士課程を修了した者（あるいは、それと同等以上の実績、能力がある者）で、日本語教育機関で5年以上日本語を教育した経験のある者

②コースコーディネーターの経験がある者

③月～金曜日の午前中(9:00～12:10)に授業を実施できる者

4. 求める資質、能力

①初級から上級のすべてのレベルにおいて、適切かつ効果的な指導ができること

②所定の授業アンケートの実施・集計、報告書の提出に協力できること

③本学夏期日本語研修の特徴的な取り組みである「体験型日本語学習」及び「縦割り活動」について、他の講師と協力して効果的指導ができること

5. 応募書類

①履歴書（写真貼付）

②業績一覧表（過去の主たる日本語教育の実績及び授業担当一覧を含む）

*書籍等の送付は不要。

③ 「体験型日本語学習」計画書（様式は任意）

自身の経験やアイデア等を活かした、独自の「体験型日本語学習」を提案すること。
体験型学習の具体例についてはホームページを参照のこと。

6. 申込〆切

2017年1月31日（火）《必着》

7. 選考方法

1) 第1次選考（書類審査）

2) 第2次選考（面接・模擬授業）

対象：第1次選考（書類審査）合格者

日程：2017年2月21日（火）

場所：西南学院大学

※遠方からの応募で面接・模擬授業の実施が難しい場合は、別途相談のこと。

※採用・不採用の通知は、2月中に文書で発送する。

8. 提出先

〒814-8511 福岡市早良区西新 6-2-92 西南学院大学 国際センター事務室

*封筒の表に朱書きで「夏期日本語研修講師応募書類」と明記のこと。

*応募書類は返却いたしません。

9. 問い合わせ先

西南学院大学 国際センター事務室（担当：榎原、深見）

電話：092-823-3346

FAX：092-823-3334

E-mail: intleduc@seinan-gu.ac.jp

（参考）

■2016（平成28）年度夏期日本語研修のコース概要

1. 2016（平成28）年度の参加者（国籍別）

36名（アメリカ：8名／ブラジル：1名／イギリス：4名／フランス：3名／チェコ：3名／マレーシア：1名／中国：13名（うち香港12名）／台湾：3名）

2. 募集定員：40名

3. クラスのレベル

参加者を以下の4クラスに分けます。ゼロ（0）初級は設けません。

- ・日本語Ⅰ：自国の大学で1学期もしくは2学期間学習した学生を対象。
日本語能力試験4級前後レベル。
- ・日本語Ⅱ：自国の大学で1年以上日本語を学習した学生を対象。

日本語能力試験 3 級前後レベル。

- ・ 日本語Ⅲ：日本語能力試験 2 級前後レベル。
- ・ 日本語Ⅳ：日本語能力試験 1 級前後レベル。

(実際の参加者の日本語能力によってレベルは多少前後します)

4. コースの目的

日本語の 4 技能の向上に加えて、次の点に重きを置いています。

- ① 日本にいるからこそできる言語活動を行い、言語の運用能力を高める。
- ② 体験型日本語学習を通して、「わかる言語」から「使える言語」を学ぶ。
- ③ 日本人学生との交流、ホームビジットなどの体験を通して、文化的理解を深める。
- ④ 異なる国籍、異なる日本語レベルの学生で構成された縦割りグループでの活動を通して、異文化理解を深め、協働で学習することにより日本語の修得を目指す。
- ⑤ 日本語、日本文化への関心を高め、日本留学への意欲を持つ。

以上